

議会事業評価報告書

事業名	市議会だより作成・配布				
評価	1	1 拡充 5 終了	2 継続 6 休止	3 改善 7 廃止	4 縮小
<p>【評価説明】</p> <p>(目的) 議会の活動を多くの市民に対して、わかりやすくお知らせする。</p> <p>(内容) 年 4 回の定例会後、議案の概要や、一般質問、意見書など議会の活動を記した広報紙を各 124,600 部を作成して新聞折込や郵送等により、配布している。</p> <p>(成果) インターネットが普及した現在でも、傍聴者アンケート結果等によると議会情報の取得源として多数の人が「市議会だより」を挙げており、議会広報に欠かせないツールとなっている。以前からの市民の要望に応え、平成 22 年第 1 回(3 月)定例会号から、本会議において賛否の分かれた審議結果について、議員個人の賛否の状況を掲載するなどの改善も行っている。</p> <p>(今後の方向性) 議会基本条例制定後、議会活動は活発化しており、その活動を詳細に広報していくことは重要である。広報紙においても掲載記事の増加を受け、ページ数の増などを検討すべき時期であると考えます。 また、議会報告会が定例化するのに伴い、市民からの意見・要望を整理する広聴部門の充実が課題となる。よって、当委員会が広聴部門を担い、議会としての回答を、ホームページや議会だよりに掲載していく必要がある。以上から今後、拡充していくべき事業と評価する。</p> <p>印刷製本費：7,065,000 円、新聞折込手数料：3,594,000 円、通信運搬費：32,000 円 合計：10,691,000 円。</p>					
委員長名	議会報・図書室委員長 杉田 忠彦				

評価日：平成 23 年 2 月 15 日

議会事業評価報告書

事業名	インターネット中継				
評価	2	1 拡充 5 終了	2 継続 6 休止	3 改善 7 廃止	4 縮小
<p>【評価説明】</p> <p>(目的) 情報技術の発達を踏まえ、多様な広報手段により議会中継を行う事により、議会の情報公開を進める。</p> <p>(内容) 平成 20 年第 3 回 (9 月) 定例会から、本会議をライブ中継と録画中継でインターネット配信している。</p> <p>(成果) 月平均 2,500 件のアクセス数がある。(平成 22 年 4 月から 12 月まで)インターネット環境があれば、傍聴に足を運ばなくとも、家庭等で本会議の状況を知ることができる。</p> <p>(今後の方向性) 情報技術の発達に適応した適切な事業であり、市民が自分の都合に合わせていつでも、議会の内容を知る事ができる、極めて有意義な事業である。 以上から、今後も継続して行っていくべき事業と評価する。</p> <p>(経費) インターネット中継委託料：1,067,000 円、事務機器借料：111,000 円 合計：1,178,000 円。</p>					
委員長名	議会報・図書室委員長 杉田 忠彦				

評価日：平成 23 年 2 月 15 日

議会事業評価報告書

事業名	議会ポスター				
評価	3	1 拡充 5 終了	2 継続 6 休止	3 改善 7 廃止	4 縮小
<p>【評価説明】</p> <p>(目的) 議会の開催日程を多くの市民にお知らせして、議会への関心を増進する。</p> <p>(内容) 年4回の定例会の前に、議会の日程を記した「議会ポスター」を各200部作成する。その内、約90枚を公共施設などに貼り、各議員には3枚ずつ配布し、市内各所に貼り出している。</p> <p>(成果) 公共施設来庁者等へ議会日程をお知らせすることで、より多くの市民の方の議会への関心を増進する効果がある。</p> <p>(今後の方向性) 各200部を作成しているが、一部貼り切れていないとの指摘もある。 今後は、貼り出し場所や方法を工夫していくとともに、議会報告会等他の議会事業の告知も合わせてできるようなデザインを検討した上で、作成枚数の精査、作成単価を下げる仕様とする事などが課題である。以上から、今後改善していくべき事業と評価する。</p> <p>(経費) ポスター作成委託費：479,000円 (200部×570円×4回×1.05=478,800円)</p>					
委員長名	議会報・図書室委員長 杉田 忠彦				

評価日：平成23年2月15日

議会事業評価報告書

事業名	ケーブルテレビによる議会日程テロップ告知放送				
評価	2	1 拡充 5 終了	2 継続 6 休止	3 改善 7 廃止	4 縮小
<p>【評価説明】</p> <p>(目的) 多様な広報手段を用いて、市議会の日程を市民にお知らせする。</p> <p>(内容) 平成 21 年第 2 回定例会から、定例会開会の 1 週間前より J : COM 所沢(株式会社シティケーブルネット)にて、市議会の日程をテロップ告知放送している。</p> <p>(成果) 平成 23 年 7 月からテレビ地上波がデジタル化されるのに伴い、加入者数が増加しているケーブルテレビネットワークを活用する事から、相当数の市民が視聴するものと推測できる。</p> <p>(今後の方向性) 平成 21 年度までは、ゼロ予算事業だったが、平成 22 年度からは、年間 21,000 円の経費がかかっている。 しかしながら、費用対効果は高い事業であり、今後も継続していくべき事業と評価する。</p> <p>(経費) 平成 22 年度 : 21,000 円</p>					
委員長名	議会報・図書室委員長 杉田 忠彦				

評価日：平成 23 年 2 月 15 日